

てっこうきでん

TEKKOKIDEN

(一社)石川県鉄工機電協会
TEL (076)268-0121
URL <https://www.tekkokiden.jp>
題字/会長 中村 健一

心より震災のお見舞いを申し上げます。

このたびの「令和6年能登半島地震」により被災された方々に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

協会では、被災地が一刻も早く復興できるよう、会員企業の皆様方に災害義援金を募ったところ、会員企業234社、14組合・団体から6,652万円のご寄附をいただきました。

早速、1月23日(火)、2月2日(金)、2月29日(木)に石川県に寄贈いたしました。誠にありがとうございました。感謝を申し上げます。

一般社団法人 石川県鉄工機電協会

『復興・飛躍の大転換期を迎えて』

本年1月1日に、最大震度7を観測する「令和6年能登半島地震」が発生し、240名を超える尊い命が奪われました。心より、お悔やみを申し上げます。

また、多数の建物の損壊や道路、電気、水道などの生活インフラに甚大な被害が生じており、被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

当協会として、被災された県民の皆様に対する災害義援金を会員の皆様にお願ひしたところ248社・団体から6,652万円の多額の義援金を寄せていただき、深く感謝申し上げます。この災害義援金は、石川県に寄贈しており、今後、被災された皆様に配分されますことをご報告させていただきます。

さて、世界経済においては、昨年の名目GDPが4兆2106億ドルとなり、人口が日本のほぼ3分の2のドイツに逆転され、世界第4位となりました。要因は、為替相場と物価上昇率の影響もありますが、どれだけ効率的に製品やサービスを生み出すかを示す生産性の低迷も要因であり、少子化が急激に進む状況においては、デジタル化とロボット等の生産現場への導入を促進し、生産性を向上することが新たな成長に向けての喫緊の課題となっております。

協会においても、生産性向上のための『デジタル化・自動化の推進』を最重要課題としており、この他、『産業人材の確保・育成』、60回目の記念開催となる『MEX金沢』、『タイ・AEC地域の会員企業の海外展開推進』等に、積極的に取り組んでまいります。

県では、新たな時代を切り拓く羅針盤となる『石川県成長戦略』を策定されましたが、我々鉄工機電業界としても、石川県の基幹産業であるモノづくり産業の中堅・中小企業が発展できるよう積極的に取り組むことで石川県の更なる発展に貢献したいと考えております。

今後とも地域経済発展の原動力となるべく、会員一同が一層切磋琢磨し、日々技術を磨き、業界の新たな時代に向けて、更なる飛躍を目指しましょう。



一般社団法人石川県鉄工機電協会
会長 中村 健一

【CONTENTS】

会長あいさつ.....1	DI調査結果 (R6.1-3月期)6
令和6年度委員会新任正副委員長のご紹介.....2	令和6年度 研修スケジュール7
令和6年会員懇親会.....2	青年部会だより.....8
MEX金沢2024 (第60回機械工業見本市金沢) 開催...2~3	会員情報.....8
協会トピックス.....4~5	令和6年度 協会スケジュール8

(別紙) 延払による機械設備貸与制度のご案内
MEX学生特別企画チラシ

国・県の支援施策について

回										
覧										

令和6年度委員会新任正副委員長のご紹介（敬称略）

委員会名	委員長	副委員長
総務企画委員会	水越 裕治 (株)アクトリー会長	
新分野進出委員会	石野 晴紀 (株)石野製作所社長	
経営技術指導委員会	中村 俊介 (株)東振精機会長	岡田 等 (オカダ合金(株)社長)
デジタル化推進委員会	山浦 伯之 (株)石川コンピュータ・センター社長	

令和6年会員懇親会（令和6年1月25日(木)開催）

毎年1月に開催しております「新年会員懇親会」は、例年、多数の来賓の方々にご臨席いただいておりますが、今回は規模を縮小して、会員企業のみにて「会員懇親会」として実施いたしました。179名の出席。

懇親会に先立ち、このたびの能登半島地震で被災により尊い命をなくされた方々のご冥福をお祈りし、哀悼の意を表するために、黙祷を捧げました。

なお、会員懇親会に先立ち「令和5年度第2回理事会」を開催し、「令和5年度収支総括補正予算」「令和6年度事業計画」「令和6年度収支総括予算」「新規会員加入」等を決議いたしました。



MEX金沢2024（第60回機械工業見本市金沢）開催

～駆け上がれ！新しい技術のステージへ～

会 期：5月16日(木)～18日(土)

開場時間：10:00～17:00（最終日18日(土)は16:00まで）

出展者数：213社・団体、750小間

会 場：石川県産業展示館3・4号館

来場者全員の事前登録制を実施

事前登録は
コチラから



<https://www.tekkokiden.jp/mex>

登録の際、発行されるQRコードが入場パスになりますので、ご来場の際は印刷のうえご持参ください。

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



※会期中無料シャトルバス（金沢駅⇄石川県産業展示館）を運行

【併催イベントの開催】（会場：4号館ラウンジホール 会期：5月17日(金)・18日(土)）

◆てっこうぎでんDXミーティング（主催：デジタル化推進委員会）

デジタル化導入を模索する会員企業と各種デジタル化ツールを製品として扱う企業等が一堂に会して情報提供と相談・意見交換する場を設け、デジタル化課題解決の促進を図る。

60回展 特別企画

◆基調講演

演 題：「日本経済の現状とこれから」
講 師：高橋 洋一 氏
嘉悦大学ビジネス創造学部 教授
(株)政策工房 代表取締役会長
日 時：5月15日(水)13：30～14：45頃
会 場：石川県地場産業振興センター
新館コンベンションホール
定 員：300名（定員に達し次第締め切ります）
参 加 費：無料
申込方法：右のQRコードからお申し込みください

お申込みは
こちらから



◆「未来のキカイ」アイデアコンテスト

北陸三県の小中学生にモノづくり業界に興味を持って頂くため、将来「こんなキカイがあったらいいな」と思う物を考えて頂き、絵画で表現するコンテストを開催します。



◆カーボン・オフセットでCo2排出量実質±0

石川県県有林による「J-クレジット」を活用して、展示物や来場者の移動などイベント開催に伴うCo2排出量を、クレジットで相殺（オフセット）します。

MEX金沢2024 特別企画のご案内

◆学生特別企画「いしかわUIターン促進モノづくり発信事業」

県内外に進学した学生に県内企業を理解してもらい、UIターン就職を促すことを目的に開催します。
参加企業：28社

対象：大学生・大学院生・高専生（4年生以上）・短大生・専門学校生

◆バーチャルMEX

MEX金沢ホームページに会場内360度屋内パノラマ画像機能を搭載

◆記念セミナー（会場：1号館）

①5月16日(木)13：30～14：30

【演題】世界のトレンドから学ぶ～サステナブルな製造への第一歩～

【講師】土居 康彦 氏（シーメンス株式会社 デジタルインダストリーズ デジタルエンタープライズ&ビジネスディベロプメント ヘッド）

②5月17日(金)13：30～14：30

【演題】センサ情報に基づく工作機械の高精度化

【講師】木崎 通 氏（東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 講師）



ワークショップの開催（会場：3・4号館）

会期中、出展者による20のワークショップを開催。
詳細、お申込みはホームページをご覧ください。

第2回デザインセミナー(Webセミナー)

開催日：令和6年2月16日(金)

参加者：9社35名

テーマ：「不確かさ」に対して頑強な設計の知恵

～“高度化・多機能化”と“安心”のはざままで、設計にできること～

講師：松岡 由幸 氏

慶應義塾大学名誉教授、早稲田大学客員教授、デザイン塾主宰。日本デザイン学会会長、日本設計工学会副会長、機械工業デザイン賞専門審査委員を歴任。

工業デザイン・設計を行うにあたっては、「木（素材、形態、構造等）を知り尽くし、森（全体システム）を知る」ことが重要である、などのお話がありました。参加者からは、「色々な機能を欲張ってつけるのではなく、1つに特化したものを組み合わせる（＝“独立設計”）ことが大事である、ということに気付いて良かった」との感想がありました。

工業系高校等の優良卒業生表彰式

石川県高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、県内の鉄工機電業界に就職する優良卒業生を表彰する「工業系高校優良卒業生等表彰式」を2月15日(休)、石川県鉄工会館にて開催しました（石川県職業能力開発短期大学校は3月19日(火)に開催）。

表彰式では中村会長から一人一人に表彰状と記念品が授与され、石川県立工業高等学校機械システム科の熊谷柁冴さんが受賞者を代表してお礼の言葉を述べました。



●受賞者は次のみなさん

学校名	学科	氏名	学校名	学科	氏名
石川県立大聖寺実業高等学校	機械システム科	前川 駿太	石川県立羽咋工業高等学校	機械システム科	吉田 波琉
石川県立小松工業高等学校	機械システム科	高市 和暉	石川県立七尾東雲高等学校	機械システム科	浜名 凜空
石川県立工業高等学校	機械システム科	熊谷 柁冴	石川県職業能力開発短期大学校	電子情報技術科	小路 雅史
金沢市立工業高等学校	機械科	吉田 春斗	〃	生産技術科	村田 翔海
石川県立金沢北陵高等学校	総合学科	西嶋 翔			

環境講演会（環境・新分野進出委員会 合同講演会）

開催日：令和6年3月13日(水)

参加者：35名

テーマ：新エネルギー 次世代型太陽電池の現状と将来

講師：當摩 哲也 氏（金沢大学教授）

堀江 正俊 氏（RATO（有機系太陽電池技術研究組合）

シニア・リサーチャー）



2050年カーボンニュートラルの実現には再生可能エネルギーの拡大、特に太陽光発電の拡大が必要とされていますが、従来の太陽光発電では立地制約の克服が鍵とされており、それらを克服する為には電池の軽量化や、設置場所に柔軟性がある次世代型太陽電池の開発が必要不可欠とされています。ただし、現段階では実用化にはまだ課題も多いですが、塗布技術は日本の大きな強みでもあり、逆に言えば様々な企業にとってビジネスチャンスであるとの事でした。

新分野講演会（新分野進出・環境委員会 合同講演会）

開催日：令和6年2月27日(火)

参加者：25名

テーマ：持続可能な未来エネルギー「核融合」の実現に向けて
～開発状況と将来展望～

講師：高畑 一也 氏

自然科学研究機構 核融合科学研究所
超伝導・低温工学ユニット 教授

地球温暖化が進んでいる現在、新たなエネルギーとして期待されている「核融合」について、自然科学研究機構 核融合科学研究所の高畑氏よりご講演頂きました。

「核融合」はいわゆる太陽であり、実現化すれば1gの水素燃料から石油8t分に匹敵するエネルギーが供給可能となるとの事です。また、「核融合」の資源は海水中の重水素で、現状無尽蔵の資源量があり、現在各国の国家プロジェクトやベンチャー企業がしのぎを削って開発に取り組んでいて、核融合発電は化石燃料が枯渇することが予想される未来において、非常に大きな可能性を持っています。

なお、1つの設備には約1兆円の設備投資となり、特殊な技能が必要とされますが、新しいビジネスチャンスの一つとして期待が持たれます。



デジタル化講演会

開催日：令和6年3月15日(金)

参加者：46名

テーマ：「製造現場にデジタルの目を、ファクトリーサイエンティストが生み出す価値とは」

講師：ファクトリーサイエンティスト協会

代表理事 大坪 正人 氏

(由紀ホールディングス(株)代表取締役社長)

講演会では、講師である大坪氏が代表を務める由紀ホールディングス(株)の新たなものづくりの取り組みや、ファクトリーサイエンティスト協会が行うデジタル化人材の育成についてお話をいただきました。

「IoT、もはや特別なことではない Factory Scientist が現場を変える」プログラミングをしたことのない人でも製造現場のデジタル化を進めていける。そのような人材を育てていく講座を開催しており、現在900人を超える Factory Scientist が活躍しています。



海外経済視察レポート〈インド（ニューデリー、ムンバイ）〉

開催期間：令和6年3月4日(月)～3月9日(土)

視察先：Maruti Suzuki India Limited、OSG India Private Limited、Jetro ニューデリー事務所、YKK INDIA PRIVATE LIMITED、DAIDO India Pvt. Ltd.、マハラシュトラ州政府事務所

セミナー：Jetroムンバイ事務所（ホテル会議室にて）

参加者：21名（団長：山本洋志国際委員長（アサヒ装設(株)代表取締役会長））

海外経済視察先のインドは、平成17年度バンガロール、平成23年度チェンナイを視察しましたが、3回目となる今回は、政治の中心地・首都ニューデリーと商業の中心地ムンバイを視察しました。デリー近郊では、日系企業を中心に訪問。

ムンバイにおいては、デリー首相の次の後継者の一人と目されているデベンドラ・ファドミナス マハラシュトラ州・副首相と面談し、マハラシュトラ州の投資環境等について伺いました。最後に、Jetroムンバイ事務所 松永 宗徳 所長に、「マハラシュトラ州ビジネス環境」について講演頂き、冒頭で「日本から見るインド」と「世界が見ているインド」は違うとありましたが、今回の視察を総括するような内容でした。



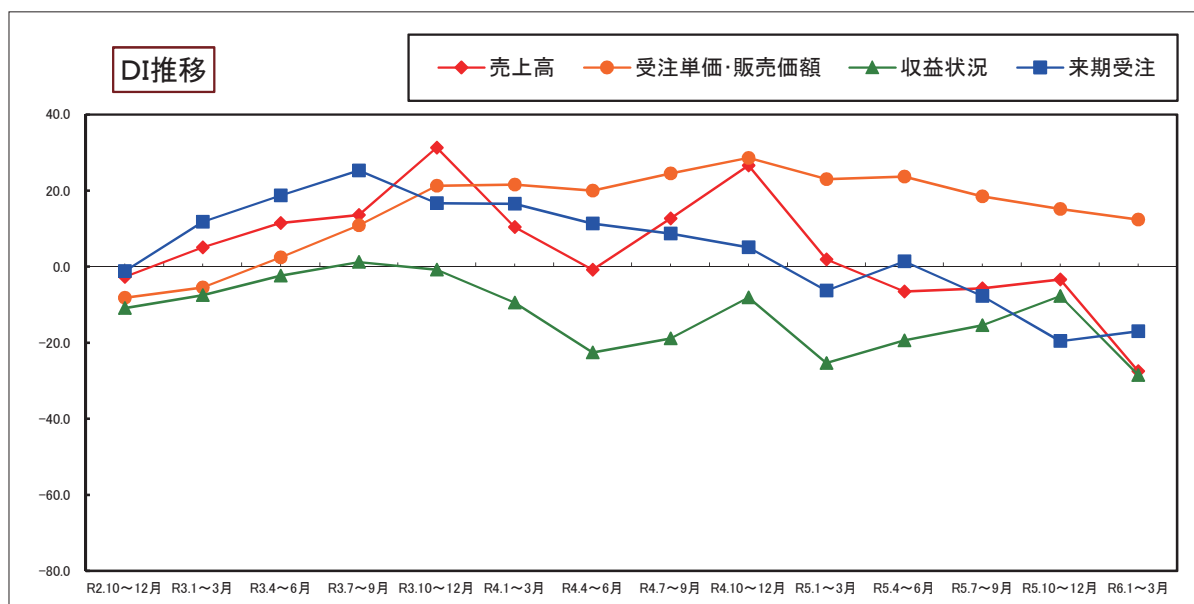
DI調査結果 (令和6年1月-3月期)

概況総括：『景況感は海外経済減速等の影響や能登半島地震の影響もあり厳しい状況にあり』

来期についても懸念材料が多く厳しい見通しとなっている』

【調査概要】

1. 今期 (令和6年1月-3月期) の業況調査DI12項目では、「受注単価販売価格」など4項目がプラス、「売上高」など8項目がマイナスとなり、9項目が悪化している。
2. 現在の経営状況を示す「売上高」から「生産設備」までの9項目では、
 - (1) 景況感を端的に表す「売上高」は、▲27.5 (前回▲3.4) と大きく減少した。また高騰が続く「原材料価格」が▲40.6 (前回▲35.8) と再び上昇となっている。「収益状況」も▲28.5 (前回▲7.7) と悪化しており、厳しい状況が窺える。
 - (2) 現場の繁忙さを表す指標では、「操業率」▲8.6 (前回▲4.6) と引き続きマイナスとなり、下振れ傾向が続いている。「受注残」3.9 (前回9.9)、「生産設備」2.6 (前回2.7) と、若干減少している。
3. 来期については、「来期受注」▲17.0 (前回▲19.6)、「来期採算」▲16.0 (前回▲16.8) と、若干ではあるが改善が期待されるものの、「来期資金繰」▲14.3 (前回▲10.7) は悪化となっており、先行きについては厳しい見通しとなっている。
4. 「企業経営上の悩み」については、引き続き「受注不安定」が35.6 (前回34.1) とトップになり、受注の不安感が増してきている。「人材不足」は32.4 (前回33.3) と依然として高く、自動化や省人化の取組みが急がれる。
5. 景況感は海外経済減速等の影響や能登半島地震の影響もあり大きく減少となった。また、依然として原材料、エネルギー関連価格の高騰が続いており、懸念材料が多い状態にある。来期についても、長引くロシア・ウクライナ問題とともに、欧米や中国経済の動向が不透明なことから、先行きが厳しい見通しとなっている。



令和6年度研修スケジュールのご案内

※ホームページからもお申込みいただけます。

<https://www.tekkokiden.jp/>

「きでんスクール」

開催日（予定）	テーマ	受講料	定員
4月17日(水)、19日(金)	新人教育（5S活動の基本）	3,000	30
6月14日(金)	中堅管理者教育	3,000	30
6月27日(木)～28日(金)	ISO9001 内部品質監査員養成講座	15,000	30
7月12日(金)	部下指導に活かすコーチング	3,000	30
7月26日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	3,000	30
8月23日(金)	安全活動の進め方	3,000	30
9月6日(金)	女性社員のためのキャリアアップセミナー	3,000	30
9月20日(金)	新 ムダの発掘と改善	3,000	30
10月10日(木)～11日(金)	新 ISO14001 内部品質監査員養成講座	15,000	30
10月25日(金)	製造現場で進めるコスト改善	3,000	30
11月8日(金)	組織活性化のための「報・連・相」	3,000	30
11月22日(金)	新 コミュニケーションスキルUP講座	3,000	30
12月20日(金)	なぜなぜ分析で品質改善	3,000	30
1月17日(金)	効果的なOJTの進め方	3,000	30
1月24日(金)	分かりやすい原価管理の基礎	3,000	30
2月7日(金)	5Sで仕事のやり方を変えよう！	3,000	30
2月21日(金)	若手社員レベルUP教育	3,000	30
3月14日(金)	ネクストリーダー研修	3,000	30

「技能継承スクール」

開催日（予定）	テーマ	受講料	定員
4月18日(木)～19日(金)	半自動アーク溶接技能クリニック	7,500	10
4月24日(水)～26日(金)	実践機械製図（投影法～幾何公差）	4,000	15
5月14日(火)～15日(水)	精密測定技術	4,000	10
5月23日(木)～24日(金)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	7,500	10
6月19日(水)～21日(金)	工具研削実践技術（ドリル研削）	5,500	10
7月3日(水)～4日(木)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	7,500	10
7月11日(木)～12日(金)	精密測定技術（計測器管理技術編）	4,000	6
7月18日(木)～19日(金)	半自動アーク溶接技能クリニック	7,500	10
7月18日(木)～19日(金)	生産現場に活かす品質管理技法（QC7つ道具）	3,500	12
8月8日(木)～9日(金)	AI活用による画像認識システムの開発（Python編）	4,000	10
8月20日(火)～21日(水)	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	5,500	10
8月21日(水)～23日(金)	有接点シーケンス制御の実践技術	5,000	10
8月27日(火)～28日(水)	クラウド活用によるIoTシステム構築技術	5,000	10
9月17日(火)～20日(金)	旋盤加工技術	6,000	12
10月2日(水)～4日(金)	新 PLC制御の回路技術	4,500	10
11月6日(水)～7日(木)	精密測定技術（計測器管理技術編）	4,000	6
11月14日(木)～15日(金)	精密測定技術（歯車・三針法などの特殊測定）	3,000	12
12月3日(火)～6日(金)	フライス盤加工技術	7,500	10

次世代経営者人材育成講座

開催日：令和6年2月2日(金)
 場 所：ホテル金沢
 参加者：27名
 テーマ：会社が成長するために必要なこと
 講 師：ユニフォームネクスト(株)
 代表取締役社長 横井 康孝 氏

東証グロース市場に上場し、業務用ユニフォームの販売を全国展開するユニフォームネクスト(株)の横井氏に経営戦略についての考え方を中心に、人材育成等の内容についてご講演をいただきました。会社を成長させるために必要なこととして、「戦略」「組織力」「イノベーション」の3つが大事との事でした。



視察研修会

開催日：令和6年3月14日(木)～15日(金)
 視察先：(株)テルミック・愛知製鋼(株) (愛知県)、
 未来工業(株) (岐阜県)

参加者：17名
 短納期で単品、小ロットをメインに部品供給をしている(株)テルミック様、トヨタグループの特殊鋼メーカーである愛知製鋼(株)様、電気設備資材、給排水設備資材の製造並びに販売をしている未来工業(株)様を見学しました。各社それぞれ斬新で特徴的な取り組みをされており、大変勉強になる研修会となりました。



i 会員情報 令和6年3月15日までにお寄せ頂いた内容を掲載しています。

◆代表者の変更

会社名	新代表者
山洋電気(株)金沢支店	太田英明
THK(株)金沢支店	大久保憲晃
(株)富士精工本社	笹俣幸弘
(株)森合成	森 一展
郵船ロジスティクス北陸(株)	山下奈央

◆住所変更 (住所表示の変更)

会社名	新住所
(株)NCネットワーク北陸営業所	金沢市堀川新町5番1号アリマビル3F金沢 Rise
(株)オンワード技研	能美市福島町ほ106番地

◆新会員の紹介 令和6年1月25日開催の理事会にて承認された会員企業を掲載しています。

会社名	代表者	住所	業 種	TEL/FAX
(株)nji	山根益輝	金沢市駅西新町1-8-16	小型工作用機器等の製造販売	076-232-7150/076-232-7160
(株)竹田ボルト製作所	竹田 誠	白山市横江町1726-49	工作機械、建設機械、繊維機械部品製造	076-276-7191/076-276-7192
TMS工業(株)	高木由次	白山市横江町292	繊維機械部品加工 (プーリー、シャフト)	076-208-9119/076-208-9120
(株)中村ポンプ	中村研太郎	金沢市いなほ1-5	各種ポンプの据付、修理、ポンプ用部品の製造	076-240-1122/076-240-1134
開アルミ合金(有)	開 義成	宝達志水町紺屋町102	アルミ合金鋳造	0767-28-5122/0767-28-8122
(株)森工業	森 浩明	金沢市打木町東1403-1	多種多様な製缶溶接 (圧力容器、集塵装置、架台)	076-214-1114/076-214-1164
(有)山下製作所	山下達也	白山市部入道町へ37-1	めっき設備製造販売	076-272-3939/076-272-3930

令和6年度 協会スケジュール

開催日	内 容
5月16日(木)～18日(土)	ME X金沢2024 (第60回機械工業見本市金沢)
5月17日(金)～18日(土)	てっこうぎでんDXミーティング
5月28日(火)	広報・情報委員会
6月25日(火)	令和6年度理事会・通常総会